

令和4年度



入園案内



ようこそ、あおばへ！



学校法人後藤学園

幼保連携型認定こども園

青葉幼稚園

TEL : 089-984-1361

愛媛県伊予郡松前町徳丸332-2

URL <https://aobayouchien.ac.jp/>



☆青葉幼稚園のご紹介☆

青葉幼稚園は松山近郊でありながら、周囲には田園地帯が広がり、地域の氏神様で、安産・子育ての神様としても有名な高忍日賣（たかおしひめ）神社の鎮守の森に囲まれています。

子どもたちは日常的に落ち着いた環境で、自然とふれあいながらのびのびと園生活を送っています。

恵まれた環境を活かし様々な体験をすることによって、心身の成長や幼児期に育むべき「人間らしさ」を形成する、心の「原風景」づくりには最適な環境で、これから人生を歩んでいく上で重要な素地を身につけます。

戦後まもなく、「立派な日本人づくり」を掲げてスタートしてから70余年、いままでも、これからも、まっすぐに、幼児教育に歩んでまいります。

☆「0歳からのようちえん」☆

～「幼保連携型認定こども園青葉幼稚園」がスタートしました！～

令和2年4月1日、幼保連携型認定こども園としての認可を受け、「幼保連携型認定こども園青葉幼稚園」がスタートしました。

創立以来70年あまりにわたって築いてきた幼児教育の裾野をさらにひろげ、0歳児から利用できるようになることにより、人間の基礎を作る大切な時期である乳幼児期において一貫した教育・保育を行うこととしております。

本園は認可幼稚園＋認可保育所である幼保連携型の認定こども園として、質の高い教育・保育内容と環境を提供してまいります。また、「0歳からのようちえん」として、次のとおり本園の教育・保育の目標を掲げております。就学前の一貫した幼児教育・保育をご希望される方はぜひご検討いただきたく存じます。

園内見学もお受けしておりますので、ご入園にあたっては本園の教育・保育方針や内容、環境等をぜひご確認ください。皆様のご入園を心よりおまち申し上げております。

☆教育・保育目標☆

「清く、明るく、正しく、直く」

～きよらかな、すなおな、ただしく、あかるい人間の育成～

☆めざす子ども像☆

- 1、感謝の心、やさしい心、敬う心をもつ子ども
- 2、自然・生命を大切にする子ども
- 3、正しい姿勢と言葉遣い、元気なあいさつ・返事ができる子ども
- 4、ルール、約束を理解し守る子ども
- 5、相手の気持ちを大切にし、仲良くかかわることができる子ども
- 6、感情豊かで、自ら言葉で伝えることができる子ども
- 7、健康で明るく元気な子ども
- 8、主体的に取り組み、最後までやり抜く力のある子ども

本園では基本的な生活習慣を身につけるとともに、それぞれの個性と主体性を大切に伸ばし、様々な経験を通して人とかかわる力、様々な環境から生きる力を学び、健全な心身の基礎を育てます。



☆園舎があたらしくなりました☆

幼保連携型認定こども園移行にあわせ整備した新しい園舎・園庭をご紹介します。

新しい園舎には広い保育室やホール、ランチルーム等を備え、ゆったりとした空間で過ごせるようになっています。また、保育施設の設計を専門的に行っている設計者による設計で、細部まで子どもの目線にたった安全対策と動きを考えた配置となっています。園舎の耐震性についても耐震基準の1.3倍の強度を誇り、災害時の安全性も向上させています。

●1階…エントランスや職員室、給食室、0、1、2歳児の保育室 等



広いエントランス



ランチルーム兼預かりスペース
奥には「見えるキッチン」があります



0、1歳児保育室

●2階…3歳以上児の保育室、バルコニー広場 等



広い廊下と保育室



雨の日でも遊べる遊戯テラス



開放的なトイレ

●3階…大きなホール、子育て支援室（未就園児の親子サークル） 等



大きなホール。発表会等
はここで行います！



園庭のシンボル、自然木をふんだんに
使った総合遊具「アトリエハウス」

●園庭…鎮守の森に囲まれた広い空間に、 楽しい遊具がいっぱい！いろんな遊びが展開できます☆ また、各所に安全対策を施しています。



ふかふかの芝生が気持ちいい
「築山（つきやま）」



本物の地下水を汲み上げる井戸と
水が出た先には池があります

☆青葉幼稚園の歴史☆

昭和23（1948）年	高忍日賣神社で青葉保育園をはじめる
昭和29（1954）年	個人立の青葉幼稚園となる
昭和60（1985）年	運動場を建設
平成 2（1990）年	学校法人後藤学園青葉幼稚園となる
平成27（2015）年	国の子ども・子育て支援新制度施行にあわせ、 新制度の「幼稚園」に移行する
平成30（2018）年	創立70周年を迎える
令和2年（2020）年	3月15日、新園舎竣工
令和 2（2020）年	4月1日、幼保連携型認定こども園へ移行する



☆ロゴマーク「あおばスイッチ」☆

清く、明るく、正しく、直く、よい日本人になるためのココロのスイッチ
開園当初からずっとみんなを見守ってきた神社の鎮守の森と「スイッチ」（パワーボタン）のカタチを融合したシンプルで明快なシンボルマーク。みんなのココロに、それぞれの「あおばスイッチ」をつけて清く、明るく、正しく、素直な心で、毎日を過ごしてほしい、という想いを込めています。

また、各クラスのクラス札にも、クラスカラーの「あおばスイッチ」が用いられています。

☆マスコットキャラクター「アオバックル」☆

「神社のご神木に妖精がいるよ!」という子ども達の声から、本園のイメージキャラクター「アオバックル」が誕生しました。

また、アオバックルの仲間として「もみじい」「わかばちゃん」「アクバックル」がいます。

アオバックルたちは木の妖精として、いつも子ども達を見守っています。



☆年間行事☆（例年行っている主な行事です。年度によって変更があります。）

4月	春休み預かり保育、1学期始業式、入園式
5月	遠足、参観日（毎学期1回程度）、サツマイモ苗植え
6月	田植え大会
7月	プール開き、七夕集会、納涼大会、1学期終業式、お泊まり会、 夏休み、夏休み預かり保育
8月	夏休み預かり保育、2学期始業式
9月	稲刈り大会、運動会
10月	みこしパレード、獅子舞観覧、おにぎり大会、参観日
11月	遠足、いもほり大会、音楽会
12月	七五三、楽しい年の暮れ行事、北伊予郵便局訪問、もちつき大会、 2学期終業式、冬休み、冬休み預かり保育
1月	冬休み預かり保育、作品展、3学期始業式
2月	節分豆まき大会、おゆうぎ会
3月	ひなまつり集会、参観日、遠足、修了式、卒園式、春休み、春休み預かり保育



☆保育時間・園の一日☆

☆1号認定児（満3歳以上の幼稚園児）

・教育時間 9:00～14:00（登園時間 8:30～）

※1号認定児の預かり保育：（平日）7:30～8:30、保育終了時刻～18:30

※土曜日はありません。

☆2号（3歳以上の保育園児）、3号認定児（3歳未満の保育園児）

【平日】

・保育標準時間認定 7:30～18:30

・保育短時間認定 8:30～16:30

【土曜日】

・保育標準時間認定 7:30～12:30

・保育短時間認定 8:30～12:30

※保育短時間認定児の延長保育：（平日）7:30～8:30、16:30～18:30

（土曜）7:30～8:30



	3号認定		2号認定	1号認定
時間	0歳児	1、2歳児	3歳以上児	3歳以上児
7:30	開園 標準時間順次登園・短時間延長保育	開園 標準時間順次登園・短時間延長保育	開園 標準時間順次登園・短時間延長保育	開園 早朝預かり保育
8:30	順次登園 視診・検温 自由遊び	順次登園 視診・検温 自由遊び	自由遊び 朝の集まり 午前の活動 給食 自由遊び、午後の活動 お帰りの集まり	
9:30	おやつ・離乳食	おやつ		
10:00	午前睡眠			
10:30	自由遊び クラス活動	自由遊び クラス活動		
11:30	給食	給食		
12:30	午睡	午睡		
13:30				
14:00			自由遊び	降園 放課後預かり保育
15:00	おやつ 自由遊び 順次降園	おやつ 自由遊び 順次降園	おやつ 自由遊び 順次降園	おやつ 自由遊び 順次降園
16:30	保育短時間終了	保育短時間終了	保育短時間終了	預かり保育終了
18:00	短時間延長保育	短時間延長保育	短時間延長保育	
18:30	閉園	閉園	閉園	

※標準的なスケジュールですので、カリキュラムの都合等で変更することがあります。

※0歳児は授乳、食事、排泄、遊びなど月齢、個人差に応じて行います。

☆預かり保育（１号認定児対象）について☆

○学期中

●実施時間…（平日） 7:30～8:30、14:00～18:30

※午前引け保育の場合は、放課後預かり保育は11:00～18:30

●利用料

- ・ 7:30～8:30、14:00～18:00…50円/30分
- ・ 18:00～18:30…150円/日
- ・ おやつ代（15時を過ぎて利用する場合）…80円/1日

○長期休暇中（春休み、夏休み、冬休み）

●実施時間…（平日） 7:30～18:30

●利用料

- ・ 7:30～ 8:30… 50円/30分
- ・ 8:30～14:00…400円/日 ※左記時間内は時間の長短にかかわらず同額です
- ・ 14:00～18:00… 50円/30分
- ・ 18:00～18:30…150円/日
- ・ 給食費（給食時間帯（11:30～12:30）に利用する場合）…360円/1日
- ・ おやつ代（15時を過ぎて利用する場合）…80円/1日

●土日祝、大型行事当日、お盆、年末年始等、1号認定休園日の実施はありません。また、行事等で行わない場合があります。実施日時については、あらかじめお知らせします。

※「ブレ保育」での預かり保育利用料は上記の倍額となります（給食・おやつ代は同額です）。

○施設等利用給付認定（新2号認定、預かり保育の補助制度について）

1号認定で預かり保育を利用する方のうち、両親の就労等で保育を必要とする事由（認定要件は保育所と同じ）がある場合、施設等利用給付認定を受けることにより、実績に応じて預かり保育料の日額450円（月額11,300円）までの範囲において保育料が償還されます（おやつ代等は対象外）。

※満3歳児は、市町村民税は所得割・均等割ともに非課税世帯のみが対象です。ご注意ください。



☆延長保育（２・３号保育短時間認定児対象）について☆

- ・ 7:30～ 8:30… 50円/30分
- ・ 16:30～18:00… 50円/30分
- ・ 18:00～18:30…150円/日

☆バス送迎について☆

本園では、通園方法として、保護者の方による送迎か、園バスを利用するかを選択できます。

通園バスは2歳児クラス以上児で利用可能です。時間は教育時間利用児にあわせた運行です。運行エリアは松前町（全域）、伊予市（伊予小、郡中小校区）、松山市（椿小、石井小校区）、砥部町（国道33号以西の拾町、重光、八倉）です。

運行時間は概ね朝は7:40～9:00頃の間、帰りは14:10～15:00頃の間になります。行き、帰りどちらか片方みの設定もできます（通園協力費は往復の半額、年度当初に設定が必要）。

バス停については年度初めに希望されていればバスが通れる場所なるべく近い適当な場所を設定します。ご利用希望の方はお気軽にご相談ください。



☆給食について☆

できたとてあたたかく、様々な食材の入ったごはんを食べてもらいたいと思い、幼稚園籍・保育園籍関係なく自園調理の給食を毎日提供しています。栄養バランスはもちろん、アレルギーにも対応しています。



また、給食の食材や調乳用水・飲料水設備には、逆浸透膜で浄水された安全でおいしい水を提供しています。(逆浸透膜とは、海水を真水にもできる浄水システムで塩素やカルキ、ウィルスはもちろん微細な化学物質や重金属を97%以上除去し、真水（ピュアウォーター）を精製します)

園内には見えるキッチン「AOBA KITCHEN」があり、調理の様子を毎日見ることができます。食育面の充実もはかり、ご家庭に向けた情報発信も行っています。



☆制服について☆

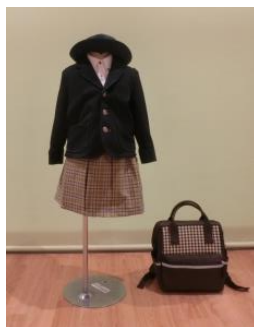
本園は教育の観点から3歳（年少）以上児については、認定区分に関係なく制服・体操服等、園指定の服装での通園になります。

令和2年度より制服・体操服等を一新しました。

●制服・制帽・カバン

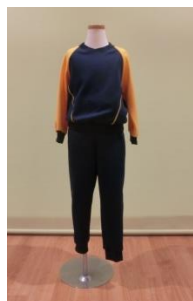


冬制服（男女の違いはズボン、スカートのみです）



夏服（下はそのまま、半袖ブラウス着用）

●体操服



体操服（写真左：冬用、写真右：夏用。男女共通です。）

※靴、靴下等の指定はありません。

※体操服着用時、帽子はクラス帽（カラー帽子）着用になります。

☆費用について☆

(1) 保育料

○1号認定児（満3歳以上教育時間認定児）、2号認定児（3歳以上保育認定児）…無料

○3号認定児（3歳未満保育認定児）…市町が定める保育料

(2) 保育料以外の費用について

●入園時費用

費 目	対象園児	金 額	内 容
入園受入準備費	新入園児	入園内定時 10,000円	入園受入準備にかかる経費、 保険代、事務手数料等
教育環境充実費 及び研修充実費	新入園児	入園時15,000円	教育・保育環境の充実のための整備 に係る費用及び教職員の研修充実 にかかる費用
制服・体操服代	3歳以上児	購入分実費徴収	制服・体操服着用のため
学用品費	全園児	購入分実費徴収	道具類、ワーク類などの教材教具

●入園後にかかる費用

①特定負担額（上乗せ徴収）

費 目	対象園児	金 額	内 容
施設設備維持費	全園児	月額 3,500円	教育・保育環境の維持等にかかる費 用
教材費	3歳以上児	月額 500円	月刊絵本代を含む教育に係る費用
衛生費	0、1、2 歳児	月額 1,000円	乳幼児にかかる衛生管理等の費用
進級受入準備費	新入園児を 除く 全園児	進級時 5,000円	教育・保育活動に係る費用、保険代、 事務手数料等 ※入園した年度分は徴収しません

②実費徴収

費 目	対象園児	金 額	内 容
給食費	1号認定児	月額 5,800円	
	2号認定児	月額 6,400円	
通園協力費	利用者のみ	月額3,600円 より利用者の乗降場所 に応じて定める額	片道のみ利用の場合は半額 ※2歳児以上で利用可
教室指導費	4歳以上児	月額 1,050円	保育内教室（体操・英語）指導料
保護者会費	全園児	月額 300円	
制服・体操服代	3歳以上児	購入分実費徴収	入園後追加注文した場合
学用品費	全園児	購入分実費徴収	のり、自由画帳補充等の場合
学年活動費	該当園児	必要に応じて徴収	園外保育（交通費・入場料・利用料 等）にかかる費用等
その他園長が必要と認める費用	該当園児	必要に応じて徴収	本園の利用において通常必要とさ れるものに係る費用で、保護者負 担となるもの

※入園時にかかる費用（入園受入準備費、教育環境充実費及び研修充実費）は納入後の返還は致しません。

※月額または利用したものについては、途中で変更があっても返金は致しません。また、月額で徴収する費用は、出席日数による調整はありません。費用は業者による値上げ等で変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※年齢により別途各自でご準備いただくものがあります。詳しくはお問い合わせください。

●教育時間外の預かり保育（教育標準時間認定児）、保育短時間保育時間外の延長保育（保育短時間認定児）の費用等については、前掲5ページをご参照ください。

☆令和4年度新入園児 園児募集について☆

◎1号認定（幼稚園籍、定員105名）

○募集人員

<たんぽぽ組>満3歳児（平成31.4.2～令和2.4.1生まれ）…12名程度

<年少>3歳児（平成30.4.2～平成31.4.1生まれ）…15名程度

<年中>4歳児（平成29.4.2～平成30.4.1生まれ）…若干名

<年長>5歳児（平成28.4.2～平成29.4.1生まれ）…若干名

○願書受付開始

令和3年10月1日（金） 午前10時より

幼保連携型認定こども園青葉幼稚園にて受付開始

○選考・手続き

【10月1日からの新入園児受付】

入園希望の方は、まず園所定の入園願書に必要事項を記入の上、直接園へお申し込みください。その際、後日お子様の面接をさせていただきますので、面接日時を決めさせていただきます（日時は調整させていただきます）。

利用定員を超える入園申込みがあった場合は、先着順とします。ただし、居住地が通園可能な距離であり、本園の教育に同意して入園の意思が明確な方を受け付けます。また、募集人員に達する日の申込が同日であった場合は、兄弟が在園する方を優先します。

なお、「たんぽぽ組」入園希望者については、家庭状況及び入園時期も考慮して選考致します。

※入園内定後、お住まいの市町より教育・保育給付認定を受ける必要があるため、園を通じて申請手続きがあります。

【新入園児受付以降に空きがあり入園を希望する場合・途中入園が可能な場合】

園所定の入園願書に必要事項を記入の上、直接園へお申し込みください。申込時に、入園面接をさせていただきます。詳しくはお問い合わせください。

入園内定（決定）後、お住まいの市町に1号認定の申請、認定を受けます。

※満3歳の誕生日前々日までの「プレ保育」については、内容、費用、受け入れ状況等が異なります。詳しくは、園までお問い合わせください。

◎2・3号認定（保育園籍）

2・3号認定を受けて保育園籍として入園するには、まず保護者のいずれかが町の定める「保育が必要な事由」に該当することが必要です。2・3号認定を受けて入園を申し込まれる方は、松前町が配布する「保育施設利用のてびき」に詳細が記載されていますので、ご参照ください。

○定員 75名

（年齢ごとの定員（参考））0歳児…6名、1歳児…12名、2歳児…12名、
3歳児…15名、4歳児…15名、5歳児…15名

※受け入れ状況、職員配置状況等により変動します。また、上記は定員です
ので、基本的には現員に空きがある場合に受け入れることとなります。

○入園・申込み方法

1. 町に、「保育の必要性」の認定申請と認定こども園の利用希望の申し込みをする。
※松前町子育て・健康課窓口または園にて申請書類一式を受け取り、提出してください。
2. 町より2号または3号認定の認定証が交付される。
3. 申請者の希望、園の状況等を鑑み、町が入園施設の利用調整をする。
4. 園との面談
5. 入園施設の決定、施設との契約
※利用調整の結果、希望の園に入園できないことがあります。3歳以上で本園への入園を希望される場合は、1号認定（幼稚園籍）を受けて教育時間と預かり保育の利用もできます。
1号認定の受付状況等については、幼稚園までお問い合わせください。



幼保連携型認定こども園

青葉幼稚園

愛媛県伊予郡松前町徳丸332-2

TEL : 089-984-1361

URL <https://aobayouchien.ac.jp/>

ご質問、見学のご希望等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

